

# 茂呂つよし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## 県民見守る移動交番車

## 東京五輪控え10台増車



予算委員会で質問する茂呂剛県議員

### 6月定例県議会予算委員会

八千代の未来を創るために活発な政治活動を展開している茂呂剛県議員(1期)は、6月定例県議会の予算委員会で登壇し、県政の施策について広く県の担当者に質しました。市民の安全・安心な暮らしを守る移動交番車について日常での活動状況、増車の意義などを質問、さらに県が計画している外国人おもてなし語学ボランティア育成事業、県立八千代広域公園の整備状況などについて尋ねました。予算委員会での茂呂剛県議員の質疑と県担当者の答弁を紹介します。

茂呂議員 移動交番車については、平成22年3月に導入され、現在は成田国際空港署を除く、県下38警察署に50台配備されており、様々な取り組みを推進してきたことで、県下の犯罪の認知件数の減少や県民の安心感の醸成に大きく貢献しているものと承知している。

今回、「電話de詐欺」なども、女性を対象とした犯罪など県民の身近な犯罪の抑止対策や3年後の東京オリンピック対策など、治安上の課題に対処し、更なる犯罪抑止と県民の安心感の醸成に向け、移動交番車を2力年で10台増車することだが、県民の期待に応え

地域課長 移動交番車としての通常の活動はもとより、「電話de詐欺」や子ども・女性を対象とした犯罪に重点を置いた防犯講話、通学路等における子ども見守り活動など、「見せる・知らせる」活動を一層強化してまいります。

また、東京オリンピック・パラリンピック対策では、競技会場周辺や事前キャンプ地などにおいて、移動交番車を集中運用し、会場周辺における警戒活動や訪日外国人への対応等を推進してまいります。

茂呂議員 昨年度の移動交番車の活動状況はどうか。  
地域課長 平成28年度の活動実績は、県下において

備されている移動交番車の主たる活動は何か。  
地域課長 移動交番車は、交番の設置要望地域や犯罪多発地域等に開設して、各種届出や相談の受理のほか、地域住民との合同パトロール、高齢者に対する防犯指導、子どもの見守り活動など、地域の実情に応じた活動を展開しております。

見せる知らせる活動を二層強化  
茂呂議員 増車することにより、具体的にはどのような取り組みを推進するのか。  
地域課長 移動交番車と

1万7672回開設したほか、子どもの見守り活動を1万7952回、地域住民との合同パトロールを2000回、防犯交通安全講話を8186回、それぞれ実施しております。

茂呂議員 八千代警察署に配備された移動交番車の取り組みはどうか。  
地域課長 八千代警察署には、移動交番車が2台配備されており、交番設置要望地域における開設や自治体等と連携した防犯キャンペーン等を実施しているほか、外国人が多く居住する地域において、外国人向けの防犯・交通安全講話を行うなど、地域の実情や地域住民の要望に応えた活動を推進しております。

茂呂議員 移動交番車は導入から7年が経過し、多岐に渡る活動を推進していることで県民にも親しまれ、その期待は大きい。  
しかしながら、一部においては、未だ移動交番車の活動そのものが地域住民に正しく理解されていない現状も見受けられる。

移動交番車を効果的に運用するには、その活動を広く知ってもらうことが重要と考えるので、引き続き、移動交番車の活動に関する広報にも努めていただければという要望です。

### 茂呂つよし・PROFILE

■ 略 歴 ■

- 1968年 八千代市に生まれる
- 1987年 八千代松陰高校卒業
- 1992年 秀明大学卒業
- 1992年 イワキ(株)勤務
- 2006年 八千代市議会議員当選
- 2010年 八千代市議会議員再選
- 2014年 第36代八千代市議会副議長
- 2015年 千葉県議会選挙当選  
環境生活常任委員会委員  
議会運営委員会委員

■ 現 職 ■

- 県議会 文教常任委員会委員

● 県政に関するご相談を気軽にどうぞ

茂呂つよし 県議事務所 276-0046 八千代市大和田新田1092-7  
TEL 047-480-0244 FAX



# 東京五輪へ講座開き育成

## 「おもてなし」ボランティア

6月定例県議会予算委員会で  
質問に対する県担当者の答弁  
を聞く茂呂剛県議



質疑者

IAを育成してまいります。

茂呂議員 県全域で大会を盛り上げるため、講座は県内各地で開催する必要がありますかと思うかどうか。

県民生活・文化課長 競技会場のある千葉市、一宮町をはじめ、県内各地域から多くの方々に受講していただければ、開催地等について検討してまいります。

駅、空港等で交通案内や観光案内等の「おもてなし」を行うボランティアの活躍が、大会の成功に大きく貢献したと言われている。

そこで、大会を成功させるためには、外国から来た方々に対して、「おもてなし」を行うボランティアの活躍が大変重要であると考え、県ではその育成にどのように取り組んでいくのか。

環境生活部長 県では、大会開催時に会場周辺駅などで交通・観光案内を行う都市ボランティアの確保や育成など、県が取り組むべき方向性を示した「東京2020大会に向けたボランティア推進方針」を今月中に策定することとしています。

茂呂議員 2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックまであと3年となった。千葉県においてもオリンピック、パラリンピックのそれぞれ4競技が開催され、外国から観戦に訪れる方を含めて多くの方々が本県を訪れるものと考えられる。

過去の大会では、競技会場でのボランティアだけでなく、競技会場周辺駅や主要人とのコミュニケーションに

関する基礎知識や簡単な語学力を身に付けるための「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」を9月から開催する予定です。

よう、開催地等について検討してまいります。

### 県立八千代広域公園

## 完工間近の村上側整備 萱田側は用地買収進む

茂呂議員 県立八千代広域公園は八千代市の中心を流れる市のシンボルともいえる新川沿いに位置し自然環境の保全、多様なレクリエーションニーズへの対応、

災害時の避難場所の確保等を目的として現在、整備が進められている。八千代市民にとってスポーツ等の中心拠点、また、憩いの場として期待されている。

そこ、萱田側は、用地買収を進め、平成29年度末時点で、約6.5ヘクタールを取得しております。

また、萱田側の約8.8ヘクタールについては、用地買収を進めており、平成28年度末時点で、約6.5ヘクタールを取得しております。

萱田側の約8.8ヘクタールについては、用地買収を進めており、平成28年度末時点で、約6.5ヘクタールを取得しております。

また、萱田側の約8.8ヘクタールについては、用地買収を進めており、平成28年度末時点で、約6.5ヘクタールを取得しております。

## 園芸農業産地パワーアップ事業

茂呂議員 本県はかつて園芸産出額全国第一位を誇っていたが、近年、担い手の高齢化や不足等により生産力が低下し、平成21年から第2位、平成26年から第3位となっている。

## 今年度実施 千葉県など3市1町で

野菜の移植機などの導入について助成を行いました。

都市計画道路 八千代台花輪線 0.5キロを拡幅整備

及び西側の萱田地先で整備している、計画面積約53.4ヘクタールの県立都市公園です。

現在、公園内に八千代市の施設がある、村上側の約9.8ヘクタールを先行して整備を進めており、平成29年4月1日時点で、駐車場や園路等の約7.5ヘクタールを供用しております。

また、萱田側の約8.8ヘクタールについては、用地買収を進めており、平成28年度末時点で、約6.5ヘクタールを取得しております。

また、萱田側の約8.8ヘクタールについては、用地買収を進めており、平成28年度末時点で、約6.5ヘクタールを取得しております。